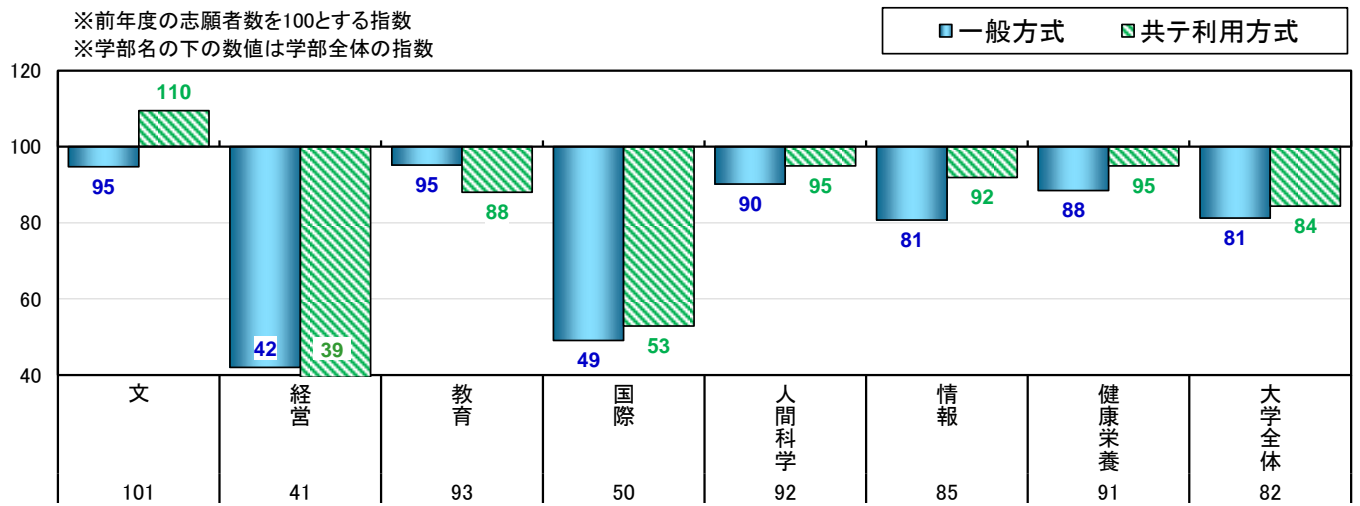


文教大：志願者数は大幅減少で3年連続減少

一般：-1,957人 共テ：-773人



主な入試変更点
 選抜方法：〈一般・A日程(方式2=実技)〉新規実施…教育(学校教育/美術)：国+実
 〈共テ・1期、2期(方式1=2教科型)〉廃止…経営(経営)：(国 or 歴 or 数 or 理・理基2 or 外)→2
 入試科目：教育(学校教育/美術)〈一般・A日程(方式1)〉…国+外+実+(歴 or 数 or 理)→国+外+(歴 or 数 or 理)
 募集人員：経営(経営)…〈一般・A日程〉25人→30人、〈一般・全国〉6人→10人
 〈共テ・1期〉方式1=2教科型、方式2=3教科型あわせて30人→20人
 〈共テ・2期〉方式1=2教科型、方式2=3教科型あわせて12人→15人
 〈共テ・3期〉7人→5人

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、2,730人(82)の2年連続大幅減少で3年連続減少。学部別では、文(101)のみ微増でその他の6学部はいずれも減少。特に、経営(41)が3年連続増加の反動で大幅減少。国際(50)はコロナ禍の影響もあり半減で2年連続減少。情報(85)は2年連続大幅減少。方式別では、一般方式(81)は2年連続大幅減少、共通テスト利用方式(84)は3年連続大幅減少。

〈一般方式〉
 ○文(95)は、やや減少で3年連続減少。学科別では、(中国語中国文)(106)は前年度激減の反動は小さくやや増加、(日本語日本文)(103)は前年度大幅減少の反動は小さくやや増加。一方で、(英米語英米文)(83)、(外国語)(84)はいずれも大幅減少で3年連続減少。
 ○経営(42)は、6年連続増加の反動で58%の大幅減少。志願者数は500人を下回った。特に、〈一般・A日程〉(38)が激減。
 ○教育(95)は、減少で3年連続減少。課程・専修別では、(発達/特別支援教育)(80)、(学校/英語)(83)、(発達/幼児心理教育)(85)は大幅減少。一方で、(学校/家庭)(122)は大幅増加で6年ぶりに増加、実技型の〈一般・A日程(方式2)〉を新規実施した(学校/美術)(115)は大幅増加。
 ○国際(49)は、6年連続増加の反動とコロナ禍の影響を強く受けた系統であることから半減以下の大幅減少。学科別では、(国際理解)(49)、(国際観光)(50)はいずれも半減。
 ○人間科学(90)は、減少で2年連続減少。学科別では、3学科全てが減少で(心理)(88)、(臨床心理)(88)はいずれも減少、(人間科学)(94)はやや減少。
 ○情報(81)は、2年連続大幅減少。学科別では、3学科全てが減少で、特に(メディア表現)(71)、(情報社会)(83)はいずれも2年連続大幅減少。
 ○健康栄養(88)は、減少で6年連続減少。

〈共通テスト利用方式〉
 ○文(110)は、2年連続大幅減少の反動で7学部中唯一増加。学科別では、4学科中3学科が増加。特に、(英米語英米文)(117)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加。一方で、(中国語中国文)(85)は2年連続大幅減少で3年連続減少し、志願倍率は5倍を下回った。
 ○経営(39)は、〈共テ・1期〉、〈共テ・2期〉ともに2教科型の(方式1)を廃止した影響で61%減少の激減で3年連続大幅減少。ただし、廃止した募集単位を除くと、(109)の増加
 ○教育(88)は、減少で3年連続減少。課程・専修別では、13課程・専修別8課程・専修で減少。(学校/社会)(69)、(学校/音楽)(78)、(学校/数学)(79)、(学校/体育)(80)、(学校/国語)(84)は大幅減少、(学校/理科)(86)、(学校/英語)(86)、(発達/児童心理教育)(89)は減少。一方で、(発達/初等連携教育)(128)、(発達/特別支援教育)(123)は大幅増加、(学校/美術)(111)は増加、(学校/家庭)(106)、(発達/幼児心理教育)(104)はやや増加。
 ○国際(53)は、大幅減少で3年連続減少。(国際理解)(50)は半減で3年連続減少。コロナ禍の影響を強く受ける(国際観光)(58)は3年連続大幅減少。
 ○人間科学(95)は、やや減少だが3年連続減少。学科別では、(臨床心理)(88)は減少、(人間科学)(97)はやや減少、(心理)(99)は微減で3学科いずれも減少。
 ○情報(92)は、減少で3年連続減少。学科別では、3学科中2学科が減少。(メディア表現)(79)は3年連続大幅減少、(情報システム)(92)は減少で3年連続減少。一方で、(情報社会)(109)は増加で3年ぶりに増加。
 ○健康栄養(95)は、やや減少で3年連続減少。